

**第 1 回愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会
会議録（概要）**

会議名称	愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和 5 年 8 月 3 日（木） 午後 2 時 55 分から午後 3 時 45 分まで
開催場所	佐屋保健センター 第 2 会議室
出席委員	委員長：上 敏明 副委員長：浦田裕介 委員：原田健三、高橋寛直、山田豊、平井 正、矢留仁道、 板谷一恵、藤澤恵美、伊藤八枝子、堀田豊彦、中村文子
欠席委員	安井 久、鷺野明美、沖 香里
事務局	保険福祉部長 人見英樹 保険福祉部参事 高松潤也 高齢福祉課長 八木久美子 高齢福祉課 山田光正、城 安代、木村友也 愛西市社協地域包括支援センター 中野重利 佐屋苑地域包括支援センター 水谷幸代 愛西市社協佐織地域包括支援センター 落合輝彦
協議事項等	● 協議事項 (1) 令和 4 年度地域包括支援センターの事業実施状況について (2) 令和 4 年度地域包括支援センターの評価について (3) 地域密着型サービス事業所について (4) その他
公開/非公開 の別	公開
傍聴人	0 人
会議資料	・次第 ・愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会名簿 ・資料 1－1 「令和 4 年度 地域包括支援センターの事業実施状況」 ・資料 1－2 「各地域包括支援センター委託居宅介護支援事業所一覧」 ・資料 2－1 「令和 4 年度地域包括支援センターの事業評価結果について」 ・資料 2－2 「令和 4 年度地域包括支援センター評価表まとめ」 ・資料 2－3 「令和 5 年度評価スケジュール」 ・資料 3 「地域密着型サービス事業所について」

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	開会 この会議については、公開となっておりますが、本日の傍聴はありません。
委員長	委員長あいさつ 議題（１）「令和４年度地域包括支援センターの事業実施状況について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料１－１、資料１－２に基づき、事務局より説明。
委員長	いろいろ１桁のものもありますが、包括支援センターはよく活躍していると言えますか。
事務局	ケアプランを立てる数も総合事業が始まり、住民主体型のサービスの予防に力を入れていくのが総合事業ですが、包括が対象者に声をかけているので、昔に比べると、ケアプランを作成して、その人をより自立に向かって支援していただくために仕事をしていただいています。
委員長	そういった項目で取り組んでいる方がたくさんいるかもしれないが、１桁、１年間だよ。
事務局	１年間です。
委員長	１桁のような数字で、ほかの地域の包括支援センターに比べて、私のところは頑張ったと言えますか。
委員	令和３年と２年とコロナの時と比べると、相談件数は多くなっているので、そういう兆しは見えてきています。だから、これからはもう少し相談件数の数字が伸びていくだろうと思います。
委員長	今までの数字はあまり多くなかったということですか。
事務局	コロナ禍の時はやはり相談件数は減りました。
委員長	でも年間１桁っていうのは、ちょっと少ないような気がします。包括支援センターは２０人ぐらいいますか。４か所あってそれぞれ何人ぐらいいますか。
事務局	すみません。何のところの数字が１桁なのか教えていただけますか。
委員長	いろいろありますが、決して多くはない。例えば、家族支援事業のところ、年に１回、参加者延べ人数２人。コロナで非常に落ちたとは言いながら、もうちょっと働いてもいいのではないかと思います。皆さん、どうですか。
委員	私は老人福祉センターで介護予防と総合事業を運営していますが、参加している方は、要支援や事業対象者です。お一人暮らしの男性で、配食で食事を市に補助してもらえんという話はほとんどの方は知らないです。私は情報を提供し

	て、包括さんに対応していただいているのですが、訪ねてもらいたい方のところに、朝早くから包括の方は来ていました。すごく動きが速くて、利用者さんも、依頼した者もとても助かっています。
委員長	配食制度は 400 いくつとなっているからそういう面ではいいです。でも、ほかの面ではどうでしょうか。
委員	私は自分で即決できませんので、そういうことの橋渡しをして包括さんに相談して、対処していただいているのですが、動きがすごく速くて、私はとても助かっています。
委員長	包括支援センターは、どこの包括支援センターですか。
委員	佐屋苑です。
委員	8 ページの運転ボランティア養成講座。令和 3 年度の時にもやっています、就労はゼロでした。令和 4 年度は、1 回実施して、登録者数は 5 人ということですが、訪問型サービス D や通所型サービス B の就労につながっているのかどうか。
事務局	訪問型サービス D での立ち上げはないですが、養成して、繋がらず終わってしまうのがもったいないようで、社会福祉協議会のボランティア連絡協議会というところで、送迎のお手伝いをするような仕組みができ始めています。
事務局	補足で、運転ボランティアの件ですが、これで 4 年目か 5 年目くらいになると思いますが、だんだん登録者数は累計で増えているところで、やはり育てるだけではいけないので、この 2、3 年は、社会福祉協議会で、毎年、一人暮らし高齢者の方を対象に、ふれあい事業をやっています。一人暮らしの方に年 1 回、集まりいただいて、交流会をやっていますが、なかなか自分で会場に来ることができない方もいます。会場までの送迎を去年、おととしぐらいから始め、この運転ボランティアの養成講座を受けた方に協力をお願いしています。あと、今年の 4 月にこの講座の終了者の方を中心に、送迎のボランティア活動のグループを立ち上げ、4 月から活動が始まっています。これまでのところ、7 件ほど地域の高齢者の送迎をお手伝いいただいているという実績があります。
委員	ありがとうございました。無駄ではなかったということがわかりました。それから、もう 1 つ先ほど委員長も任意事業のところ、家族介護者の集いのところ 1 年に 1 回しかやっていないことを話してくださったと思いますが、毎年こんな数字しか出てこないですね。これは考えたほうがいいのかと思います。津島市でも、家族介護者の集いが昔からあり、参加者からこう言われました。「家族が介護しているのだから、介護を受けている人を家に置いておいて、家族が出て行けるのか。その時間だけでもヘルパーに無償で市役所から来てもらわないと私たちはこの介護が必要な人を家に置いておいて、出ていくことができない。」と言われました。この家族介護者の集いは、とても良い事業だと思いますが、根本的に考えたほうが良いと思います
事務局	毎月、開催日を設けていますが、去年、その前は、1 人では会が成り立たない

	ので、開催日のうち1回という書き方です。今年度は、また佐織、佐屋の会場で月1回ずつ行っていて、5月と7月に6名、5名という参加者があり、こちらニーズは把握しておりましたので、以前に申込みがあった方に声をかけ、参加に繋がるように努力しています。
委員長	包括支援センターの話に戻しますが、従業員は何人いますか、それぞれの施設ごとに教えてください。
事務局	佐織社協包括は、今年5名になりました。
事務局	社協包括は3人です。
事務局	佐屋苑包括は正職が6人でパートが1人の7名です。
委員長	結構多いですね。
事務局	佐屋地区全域になったので、4月から多くなりました。
委員長	はい。では結構です。 次に、議題（2）「令和4年度地域包括支援センターの評価について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料2-1, 2-2, 2-3に基づき、事務局より説明。
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	48番の1がついているところの説明がありました。利用者のセルフケアマネジメントを推進するため、市から示された支援の手法を活用しているかについて、1という項目が佐屋苑と社協包括から出ていますが、よくわからなかったです。なぜ1になったか。これを見ますと、市から支援の手法を出しているのに、活用していない、できなかったというようにとらえてしまっていますが、これはどうということなのか、もう一度説明をお願いします。
事務局	セルフケアマネジメントというのは、利用者様ご自分で介護予防や自分の生きがいのためにいろいろな方法を選んでやっていきたいと思いますという手法です。その中で市が具体的な文面で支援方法を明示していないままやり方だけ何となくお示したつもりでしたので、今回包括支援センターからそういった手法はきちんと伝えられていないという指摘があったということです。
委員長	他にはよろしいですか。 (質疑なし) それでは次に、議題（3）「地域密着型サービス事業所について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	資料3に基づき、事務局より説明。
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。 (質疑なし)

	それでは協議事項は終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。
事務局	次回の会議は、令和6年2月頃を予定しております。 以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。